

『シールエージ』改題

A R S

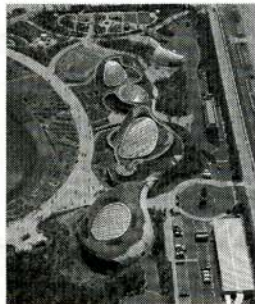
rchitecture Roofing Sealing

発行所：株式会社 新樹社 編集発行人：櫻井 年明
〒110-0005 東京都台東区上野7の11の6 上野中央ビル TEL 03(5828)0311(代) FAX 03(5828)0312

第1351号

A R S

2008年(平成20)



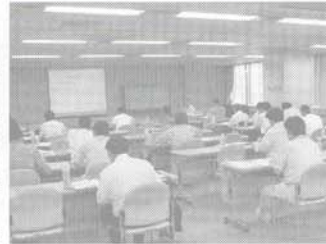
特殊緑化技術コンクール 屋上はぐりんぐりんなど5物件

都市緑化技術開発機構が顕彰

都市緑化技術開発機構

はこのほど、第七回屋上緑化部門「アイランド上・壁面・特殊緑化技術コンクールの受賞作品を表彰した。表彰式は十月二十一日、東京・文京区の東京ガーデンパレスで開催される。各部門の受賞作品と受賞者は次のとおり。

- 工業東京支店、日比谷アメニス)▽日本経済新聞社賞「フラーレ松戸」
- ぷらっとガーデン(住商アーバン開発、住友林業)
- 「壁面・特殊緑化部門」▽国土交通大臣賞「都市型菜園」アグリリス成城(小田急ランドフローラ)
- ▽環境大臣賞「三木総合防災公園屋内テニス場ビル」
- ▽日本経済新聞社賞「東京ビルTOKI A北側貫通路 壁面緑化」(三菱地所、東日本旅客鉄道、三菱東京)



では九月十六日、千代田区のコープビルで、また大阪は十月三日、大阪市西区の大阪科学技術センターで開催した。

耐震補強全国の代表事例収集 年度末までにパン

東京都

東京都は、都が保有する施設をはじめ、全国の公共施設で実施された建物の耐震補強工事の事例集を作製する。都が行ってきた耐震補強工事の費用や工事の特徴などを整理するとともに、事例が少ない補強方法などを国

者育成することを目的として、全防協が創設した資格制度。

や他の自治体から収集。これから代表事例を抽出して本年度末までにパンフレットにまとめる。建物所有者や区市町村などに配布し、耐震化を検討する際の基礎資料として活用してもらう。

都がこれまで耐震補強工事を実施したのは約六百棟。ここから約二十事例を抽出。図面や仕様書、工事写真などから工法や

情報を収集する。調査対象は、四十六道府県と七政令指定都市に加え、特殊な入札形式や特殊工法の採用、大規模改修などの事例がある国・自治体を含め七十団体程度とし、この中から五例程度を掲載する予定。

しっかりと学び 会社で活用

JRCが技術研修会

日本リベットルーフ防水事業協同組合は九月九日、東京・千代田区のホテルグランドパレスで

技術研修会を開催した。会の冒頭、松田健一技術委員(写真)が「しっかりと学んで頂き、会社に持ち帰って活用して貰いたい」と挨拶した。

研修では、アーキヤマ・秋元健志氏が「Before & After」と題した講演で、保護工法や露出アスファルト防水工法など種類以上の既存防水層の改修について、施工前と施工後を比較・検証しながら、塩ビ系シート防水工法の対応能力を解説した。

緑化)▽都市緑化技術開発機構理事長賞「ふれあい町田ホスピタル・シニアレジデンス町田・ふれあいの町田」(康心会、伊藤喜三郎建築研究所、戸田建設、西武造園)▽審査委員会特別賞「豊島屋ビル屋上庭園」(豊島屋ビル、東邦レオ)。

設立50周年記念事業 仮囲いデザインコンを実施

建築業協会

は、来年四月に迎える設立五十周年の記念事業として「仮囲いデザインコンペ」を開催する。デザインコンのテーマは「人と地球にやさしい社会の実現に向けて」。縦横五十センチのシートを基準に、シートを三枚を横方向に並べ「繰り返しの型部門」と、シートを縦横三枚組み合わせ「デザインする」完結型部門の二つで、作品を募集する。